

できていること・強み	
項目	
活動団体への支援 (全般的なこと)	特定団体への活動支援
	印刷などの援助はうれしい チラシ作成
	各種支援(協働か?) ・生涯学習課 ・市民活動課(市民活動センター) ・社協 etc...
	相談に乗ってもらって助かる(企画運営)
	幅広い企画や講座の申請に対して補助して頂ける市だと思います
活動団体への支援(場所)	市民団体が活動できる施設(ハード)
	場所をかして下さるのが良いと思います。
団体の充実	レベルの高い取組と継続性が良い
	各団体の自発的活動(問題意識)
	良い団体がすでにいる
	メンバーのやる気を買う
	今回ゲストの企画人を始め、熱い市民がリードしている活動団体が良いと感じる
	各団体貴重なパワーなので、「協働相手」となるまでの長いお付き合いを
	安城まちの学校 いろんな企業との協働をしているが協賛金をいただき、報告をきちんとしていくことが大事
人の充実	「安城」を好きな市民が活動してくれている(地元だけでなく)
	人(思いをもった)
	市役所の人材が充実
協力関係	安城は元気な町なので市や企業や個人の協力を得ることができると感じます
	生涯学習課はいろんなグループとの協働ができている
	趣旨・目的を気軽に話し合えば同調者が得られやすい
	顔が見えてる(協働の基本!?)
その他	献血に協力
	超高齢社会に向けた活動を希望する
	表彰制度をもっと活発にして、もっと活性化してほしいです。
	みんなで手をつないで楽しい人生を送りたい

項目	
団体について	”企画・実行”できる団体 小+小+小→大強 NPO法人の絶対数 行政などをうまく活用しましょう
人について	協働事業への参加する人が限られている気がする 子育て世代の参加 年齢 40代以下の市民の参加
連携不足	もっともっと他のボランティア団体と合同で企画運営ができれば良い。協働コーディネーターを作って欲しい。 各団体との連携 各種プレイヤー間のつながり(交流の場) 体育課=体育協会 他との協働がなりたちにくい？
情報発信・PR	情報発信 伝達 アピール力 サンクスの結果: アピール→資金集め 情報発信力⇔受信力 PRだと思います 実績のPR (あまり協働している実感がない) 協働の認知度の低さ 活動団体のいいところ・活動内容のアピール(分かりやすく) まだまだ各団体に対するPRが不足か？ 事前PRや事業報告をもっと活発に 各活動団体の活動を知らせる手段を考えたい。 例えば地元学など初めて知りました。
コーディネータ	コーディネートできる人、裏方(的な思考) コーディネータの必要性を認識頂けたのは今日1番の収穫 コーディネータをもっともっと 市の職員も
活動資金に関すること	お金 補助金・助成金をあてにしない組織づくりが足りない。 活動資金援助の仕組み
協働の認識	「協働」という概念の理解 協働事例の内容をもう少し詳しく書いたものがほしい 例)刈谷の協働事例集 制度(これから)
その他	学習会で講師を探していますが、情報があまりないのでボランティアなどの人達のリストがあると良い。お互いに講師ができれば。 ”難しい”イメージあるのかな?? 市民個人が想いを語れる場 むらづくり 女性が主になってイベントをしています。市も町内会も参加するのみであくまでも私たちが主体です。 薬物乱用に学校の時から教育してほしい 相手の弱み(できないこと)を理解する